

農地集積による自給飼料の増産の取組

(青森県：農事組合法人北栄トラクター利用組合)

取組項目

飼養管理	良質堆肥の生産	堆肥の広域流通	国産飼料生産・利用	有機畜産	その他(※)
			○		

(※) 畜産GAP、農場HACCP、労働環境の改善、消費者理解の醸成 等該当するものを記入

<取組主体について>

- ・所在地：青森県上北郡東北町
- ・代表者：組合長 沼山 和浩
- ・飼料作物作付面積：
牧草 340 ha、サイレージ用とうもろこし 206 ha
- ・従業員数：15名 (R4.1時点)



サイレージ用とうもろこし収穫作業

<取組について>

- 概要
 - ・ 昭和35年：トラクターの共同利用組織として設立
 - ・ 昭和44年：法人化、コントラクター事業を展開
 - ・ 平成17年：強い農業づくり交付金を活用、TMRの製造・供給を開始
 - ・ 令和3年：47戸の農家と個別契約していた271haに加え、農地中間管理機構を利用し、23戸の農家から104haを貸借し、375haでTMRの原料となる飼料作物を生産
- 取組の効果
 - ・ TMR利用の酪農家は、飼養管理に集中できるようになり、生乳生産量が増加。
 - ・ 飼料価格の安定化や機械施設への投資の低減により、利用農家の経営が安定。
 - ・ 離農跡地の活用による耕作放棄地の発生防止や、TMR部門の運営による雇用の創出など、地域への貢献を果たしている。
- 今後の展望
 - ・ 農地の集積は自給飼料の生産に効果的であることから、引き続き、農家への訪問や説明を通じた個別契約や農地中間管理機構を利用した農地の集積を進める。

(農)北栄トラクター利用組合

○従業員：15名
・圃場作業担当：6名
・TMR調製担当：5名
・事務担当：3名
○組合員数：41名
(うちTMR利用農家：16戸)

作業受託：171ha

農地集積：375ha
農地中間管理機構
個別契約

飼料生産作業

○作業面積
牧草：340ha
サイレージ用とうもろこし
：206ha

TMR供給

作業委託農家

TMR利用農家
(16戸)